

日本語指導が必要な子どもたちを対象とした カードゲーム教材「いみあわせかあど」を発売

【概要】

本学教育学部学校教育講座の今井亜湖教授が監修し、日本語指導が必要な子どもたちを対象としたカードゲーム教材「いみあわせかあど」を発売しました。「いみあわせかあど」は、日常会話は可能でも授業参加が困難な子どもたちのための教材です。今井教授の研究室が児童生徒の教育支援の一環として開発しました。

昨年12月から今年1月にかけて実施したクラウドファンディングで、教材制作費と配布費用のための寄附を募り、目標を超える支援を受けました。その際の応援メッセージに共感した株式会社文溪堂の水谷代表取締役社長の協力により、教材の販売が実現しました。

本学は、教育・研究活動で得られた知見を社会へ還元し、より良い教育環境の実現に向けて、引き続き教育支援に注力します。

※ 開発者の今井教授からメッセージ：

日本語指導を必要としている児童生徒への新しい教育の形を提案する教材として「いみあわせかあど」を開発しました。ご家庭や学校等で多くの方々に活用されることを願っています。

カードゲーム教材

外国にルーツを持つ児童が遊びながら学べる

いみあわせかあど
IMIAWASE CARD

【セット内容】
カード60枚
(動詞30語×2枚)
1,100円（税込）

The advertisement features a red background with white and yellow text. It includes an illustration of a classroom scene with children and a teacher. The product is shown as a red box and a stack of cards. The text highlights that the game is designed for children with foreign roots to learn Japanese while playing.